



先月、福祉関係のNPOの学習会に呼ばれて、プラスチックごみの話をしに行きました。ごみのことをテーマに選んでくれたことがうれしいですね。このNPOのお店では、前から野菜は新聞紙で作った袋に入れて売っているし、この春からレジ袋も有料にしました。そして学習会で話を聞いた後、畑チームではすぐミーティングをして、ビニールマルチをやめ、紐もビニール製ではなく麻ひもにしよう、と決めたそうです。こんな風に自分たちができることを一歩ずつ、気がついたら変えていくこと。理屈じゃなく実行あるのみですね。

秋

市民ごみ大学セミナー
開催日決まる！

10月12日(土) 13:30～16:30 国分寺労政会館 第3会議室

まだテーマは確定していませんが、会場と日程が決まりました。ご予約ください。プラスチック容器包装、ペットボトル、水道水…いろいろとテーマが出ていますが、8月4日の会議で決めますので、会員さんからのご要望も受付中です。(E)

「たまでんの電気」に
チェンジしませんか？



前号で「自然エネルギー重視の新電力に切り替えよう」という記事を書きました。私が関わっている多摩電力合同会社(東京・多摩市 通称:たまでん)は、3.11以降、市民が立ちあげた電力会社です。多摩市内の公共施設を中心に、13か所、約600kWの太陽光発電設備を持ち、日々再生エネを生み出しています。

そして3年前の電力自由化により、発電した電気を一般家庭に販売できるようにしたいと、多摩地域にこだわって「電気の自給自足的な仕組み」を模索してきましたが、この度、エネックス(株)(本社:東村山市)を通して購入できる仕組み(たまでんメニュー)が整いました。切り替えの手続きは簡単です。ただし、発電量に見合うだけの件数(約200世帯)に販売し、優先枠と地域枠があります。東電よりも安く、気持ちのいい納得できる電気が購入できるチャンスです!! 内容については下記へお気軽にお問合せください。(運営委員:江川美穂子)

一社)多摩循環型エネルギー協会 070-5369-0230

email: info@tama-enekyo.org http://tama-enekyo.org/

*56*6 びんや田

これを書いているのは7月24日。昨年の今日、東京は38度というとんでもない高温でした。「再来年の今日ってオリンピックの開会式なんのかー」と思うと、恐ろしい気持ちしか湧かなかったものです。今年はおと数日梅雨明けのようです。さて来年はどうなるのでしょうか。

今年のごみと・SUNでは6月に開催された生ごみリサイクル交流集會の様子を、みんなで手分けしてまとめました。私の担当はエコクッキングの大原さん。自分なりにエコクッキングをしているつもりでしたが、大原さんの話を聞いて「甘かった!」と反省しました。例えば、プロコリー。芯の柔らかいところは食へて、葉もいっぱいついてたら天ぷらにしたりしていました。が、1、2枚の葉や硬い皮は庭に埋めていました。松本さんはプロコリーやキャベツの硬い皮や芯も生かし切っていた!

まずはみじん切りにして、餃子、ハンバーグ、ピザトーストなどに利用。さらに記事に書いたように、野菜くずを2、3日分集めて、ゆつくり煮出してベジブロス(野菜だし)に。これ、いいですね! さっそく野菜を切る時には、食パンが入っていたポリ袋(袋の再利用は私もやっています)を広げておき、しなびた大根の皮を厚くむいたものや、カボチャのへた、玉ねぎの茶色い皮などほいほい。庭に埋める前にもうひと働きしてもらおうことにしました。これだけで何だか「できる主婦」になった気がしています。水do!の瀬口さんたちの活動からは「飲み水について考えさせられました。昔は駅のホームや公共施設などに当たり前にあった「水飲み場」がいつの間にか姿を消しています。「喉が渇いた!水飲みたい」と思った時、水道の蛇口から手で水をすくって飲む…この行為ができない人が、子どもや若者だけでなく増えているのではないのでしょうか?水道水への誤った思い込みを正すことももちろん、おいしい水をマイボトルに補充することもできる「給水スポット」という新しい視点で、「喉が乾いたらペットボトルの水」という呪縛を解きたいものです。

ごみ・環境ビジョン21



年会費 = 個人会員 3,000円 団体会員 6,000円
賛助会員 10,000円(一口)

郵便振替 □座名:ごみ・環境ビジョン21
□座番号:00130-1-603521

◆ごみと・SUNのお受け取り方法は

- ①ヤマト運輸のDM便
- ②メール添付でのPDF配信 の二つがあります。
②をご希望の方はメールにてお申し込みください。

◆振替用紙にはご住所・お名前・お電話番号(FAX)をご記入ください。また、住所変更があった場合はお知らせください。DM便は移転先へ転送されませんので戻ってきてしまいます。

◆記事を転載する場合はご連絡ください。